

カナレットと ヴェネツィアの輝き

Canaletto and the Splendour of Venice



カナレット《大運河のレガッタ》1730-1739年頃 ボウズ美術館
© Bowes Museum / Bridgeman Images / DNPartcom

2024年

7/27_[土] - 9/29_[日]

開館時間 / 10:00 ~ 17:30 (展示室への入室は17:00まで)

休 館 日 / 毎週月曜日 (月曜日が祭日の場合は観覧し、翌火曜日に休館、ただし8月13日(日)は特別観覧)

観 覧 料 / 一般1,500円(1,300円)、70歳以上・高校・大学生800円(700円)、中学生以下無料

※()内は前売及び20名以上の団体料金。※収蔵品展、ロダン館も併せてご覧いただけます。

※身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている方と、付添者1名は無料。

高校生無料ウィーク / 8月9日(金) ~ 18日(日) ※この期間にご来場頂いた高校生は、本展と収蔵品展を同時にご覧いただけます。

主催 / 静岡県立美術館、Dalichi-TV、毎日新聞社、スコットランド国立美術館

後援 / 駐日イタリア大使館、プリティッシュ・カウンシル 協賛 / DNP大日本印刷 協力 / 日本航空、日本貨物航空

Dalichi-TV 開局45周年記念

静岡県立美術館
Shizuoka Prefectural Museum of Art

つながる、次へ

本展の見どころ

- ・18 世紀風景画の巨匠カナレットを大きく取り上げる日本初の展覧会
- ・イギリス国内の貴重なカナレット作品、同時代の画家たちの作品を多数公開
- ・モネ、ホイッスラー、シニャック…
—20 世紀にまでいたるカナレットの遺産とともにヴェネツィアの魅力を紹介

概要

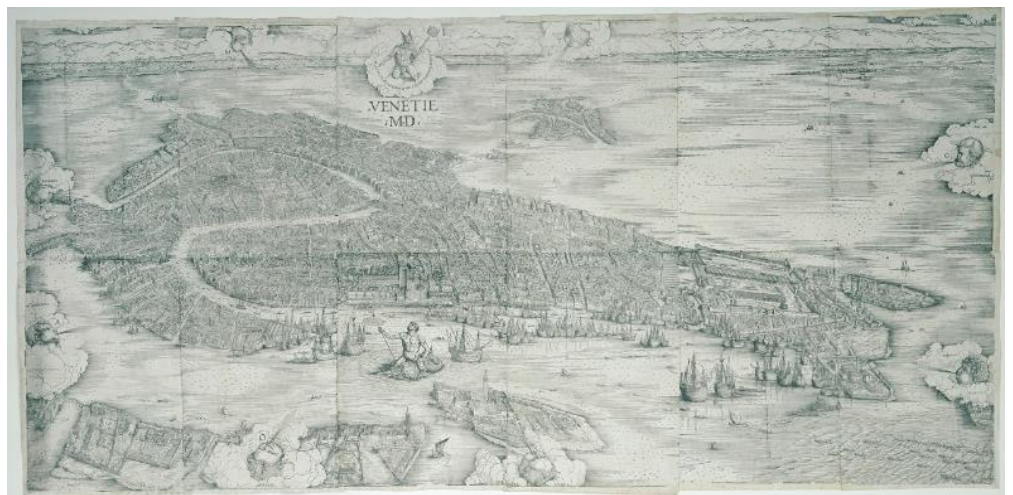
イタリア 18 世紀の画家カナレット(本名ジョヴァンニ・アントニオ・カナル、1697 - 1768)は、出身地であるヴェネツィアの都市景観を、精密な透視図法に基づいて描き出したヴェドゥータ(景観画)と呼ばれる作品で知られています。

カナレットの作品は、イギリスの上流階級の子弟たちが教育の最後の仕上げに経験したイタリア滞在—いわゆる、グランド・ツアー—でヴェネツィアを訪れた旅行者たちによって熱烈に歓迎され、この都市の華麗なイメージをアルプス以北へ伝える役割を果たしました。18 世紀の貴族たちにとってヴェドゥータは、ヴェネツィア、ローマなど、自分たちが訪れたイタリアへの旅のよすがとなる、貴重な記録でもありました。その意味で、現在の私たちが旅の記念写真を撮影するのと、感覚は似ているかもしれません。イギリスからの旅行者に人気を博したカナレットは、自身、イギリスにも赴き、50 代の多くの時間を同地で過ごし、多くの作品を制作しています。

本展では、このようにしてイギリスの貴族たちが持ち帰った、あるいは画家がイギリスで描いた作品によって、18 世紀のイタリアを代表する画家カナレットの芸術とその魅力をご紹介します。あわせて、カナレットによる版画作品や、画家が用いたとされる光学装置「カメラ・オブスキュラ」をご覧いただくことで、この画家の制作の背景にも迫るとともに、ヴェドゥータを描いた次世代のイタリア人画家たち、彼らの影響下で制作をしたイギリス人画家たちによる作例を通して、日本国内では知られていない同分野の西洋における重要性と広がりに触れていただきます。

また、カナレットによって伝えられたヴェネツィアの魅力は、後々の世代の画家たちにも影響を及ぼしました。19 世紀末のイギリスを代表する画家 J.A.M.ホイッスラーや、印象派の画家クロード・モネなど、近代の画家たちの多くも、水の都を訪れ、それぞれの方法でその輝きを描き出しました。本展では、これらの作品もご紹介します。

ヴェネツィアは、今日も多くの観光客を集める人気の都市ですが、現在まで続くその名声の少なくとも一端は、本展の主役カナレットが作り出したと言っても過言ではありません。時の流れの向こうに輝くヴェネツィアの姿を、この機会にお楽しみください。



ヤーコポ・デ・バルバリ《ヴェネツィア鳥瞰図(第3版)》1500 年(16 世紀後半の刷り) 木版 新潟県立近代美術館・万代島美術館

1 カナレット以前のヴェネツィア

ヴェネツィアの歴史、社会、そしてそこで花開いた美術文化を、18 世紀までのヴェネツィアにゆかりの作品を通じてご紹介します。ルネサンス以来のきらびやかなこの街の文化的伝統と、カナレットに先立つ都市のイメージは、来るべきカナレットの革新の背景となりました。

2 カナレットのヴェドゥータ

公共の祝祭が活き活きと行なわれたカナル・グランデ(大運河)やバチーノ(船溜まり)を描いたカナレットの壮麗な作品は、ヴェネツィアの典型的なイメージとなりました。その一方で、^{ひとけ}人気の無い街の一隅やラグーナ(潟)の静かな眺め等、ヴェネツィアの「影」の部分にも画家の視線は注がれています。本章では、カナレットの受容を物語る英国のコレクションから主だった作品を将来し、この風景画の巨匠の輝かしい実績を紹介します。



ジョヴァンニ・バッティスタ・ティエポロ
《アントニウスとクレオパトラの出会い》
1747 年頃 油彩、カンヴァス
スコットランド国立美術館
©National Galleries of Scotland



カナレット《サン・ヴィオ広場から見たカナル・グランデ》1730 年以降
油彩、カンヴァス スコットランド国立美術館
©National Galleries of Scotland



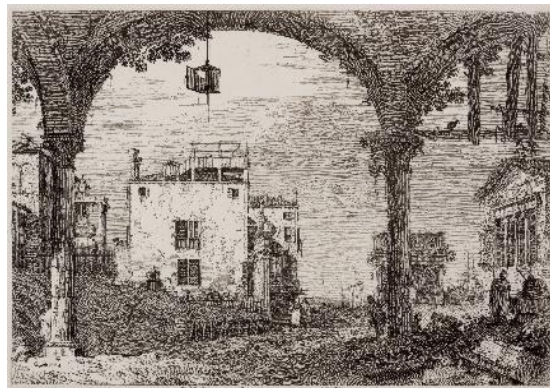
カナレット《昇天祭、モーロ河岸のプチントーロ》1760 年
油彩、カンヴァス グリッジ美術館、ロンドン
Dulwich Picture Gallery, London

3 カナレットの素描と版画 創造の周辺

この章では、カナレットの創作において重要な役割を果たした素描と版画に焦点を当てます。版画と準備素描を比較、ご紹介するとともに、プロモーションのために制作された版画や、自ら彫版した作品を通して、その幅広い創作行為に触れていただきます。また、作画に利用したとされる光学機器、カメラ・オブスキュラも展示します。



《レフレックス・カメラ・オブスキュラ》1800 年頃
東京富士美術館
©東京富士美術館イメージアーカイブ/DNPartcom



カナレット《ランタンのあるポルティコ》1744 年以降に刊行
エッチング、紙 静岡県立美術館

4 同時代の画家たち、後継者たち:カナレットに連なる系譜の展開

カナレットの甥にあたるベルナルド・ベロツトやフランチェスコ・グアルディといった、カナレットの次の世代の画家たちと、18 世紀後半のイギリス人画家によるヴェネツィアを描いた作品をご覧ください。彼らは都市を描くに当たって、カナレットとはまた異なるアプローチに到達しました。同時代の画家や後継者との比較を通じて、カナレットの独自性が浮き彫りになるとともに、後代におけるその影響力の大きさを感じていただけるでしょう。



ベルナルド・ベロツト《ルッカ、サン・マルティーノ広場》1742-1746 年
油彩、カンヴァス ヨーク・ミュージアム・トラスト(ヨーク美術館)
York Museums Trust (York Art Gallery), Presented by F.D.
Lycett Green through The Art Fund, 1955.



フランチェスコ・グアルディ《サンタ・マリア・デッラ・サルUTE聖堂》
1770 年頃 油彩、カンヴァス スコットランド国立美術館
©National Galleries of Scotland

5 カナレットの遺産

カナレットのヴェドゥータは、続く時代のロマン主義的なヴェネツィアのイメージにも影響を与え、ターナーやホイットスラー、シッカートら多くの画家達がイギリスから同地へと足を運ぶこととなります。19 世紀後半の画家たちは、ヴェドゥータの伝統から徐々に離れて、独自の視点と美学によって、この街の景観を描いていきます。中でも、モネの素晴らしい作品は、カナレットを嚆矢として様々に描き出された「ヴェネツィアの景観」という主題のクライマックスのひとつであり、まさに本展にふさわしい締めくくりとなるでしょう。



ウォルター・リチャード・シッカート
《サン・マルコ大聖堂の一角、ヴェネツィア》1901 年頃
油彩、カンヴァス スコットランド国立美術館
©National Galleries of Scotland



クロード・モネ《パラッツォ・ダーリオ、ヴェネツィア》1908 年
油彩、カンヴァス ウェールズ国立美術館、カーディフ
Amgueddfa Cymru - Museum Wales

参考出品 ヴェネツィアン・グラス

15 世紀から 18 世紀にかけてヨーロッパ貴族を熱狂させ、主要な交易品として発展を遂げたヴェネツィアン・グラスの優れた作品を、箱根ガラスの森美術館のコレクションより特別出品します。ヴェネツィアン・グラスの生産が最盛期を迎えた 16 世紀からカナレットが生きた 18 世紀までの作例をご紹介します。ヴェネツィアの歴史と魅力を分かりやすく伝える特別映像とともに楽しみください。

体験してみよう！カメラ・オブスキュラ

カナレットやベロットが風景画の描出に際して利用したという光学装置「カメラ・オブスキュラ」のレプリカを体験いただけるコーナーをご用意します。対象がにじみとともに映し出される独特の映像を通して、カメラの原理や光の不思議に触れながら、カナレットの芸術の秘密にせまってみませんか。

同時開催 収蔵品展「ピラネージとローマの景観」

カナレットと同じくヴェネツィア出身でありながら、ローマで活躍し、ローマを愛した版画家、建築家、考古学者のジョヴァンニ・バッティスタ・ピラネージの版画集『ローマの景観』を展示します。透視図法を効果的かつ大胆に使用した迫力のある大画面で、永遠の都の姿をお楽しみください。



ピラネージ《フォロ・ロマーノ、カンピドリーオから望む》
『ローマの景観』より エッチング、紙 静岡県立美術館

会期中のイベント

・学芸員美術講座

「カナレットの景観画とカメラ・オブスキュラについて」

8 月 4 日(日)14:00～

会場:当館講堂 ※申込不要、入場無料

・夏休み子どもワークショップ

8 月 3 日(土)、4 日(日)

講師:夏目幸弘氏(造形作家)

会場:当館実技室ほか

※要事前申込(開催の 1 か月前を目途に募集開始)

・特別講演会

「景観画の役割とは？ー近代ジャーナリズムの始まり」

8 月 10 日(土)14:00～

講師:高梨光正氏(愛知県立芸術大学准教授)

会場:当館講堂 ※申込不要、入場無料

・実技講座

8 月 24 日(土)、25 日(日)

講師:大塚敬太氏(写真家)

会場:当館実技室ほか

カメラ・オブスキュラに関わるワークショップを予定しています。

※要事前申込(開催の 1 か月前を目途に募集開始)

・館長美術講座「カメラ・オブスクラをめぐる話」

8 月 18 日(日)14:00～

講師:木下直之(当館館長)

会場:当館講堂 ※申込不要、入場無料

開幕記念ミニ・マルシェを開催

7 月 27 日(土)、28 日(日)10:00-16:00(予定)

本展の開幕を記念して、ミニ・マルシェ(イタリア語ではメルカート)を開催します。

ピザやジェラートなどのイタリアンを中心としたフードや、ヴェネツィアにちなんだワークショップブースなどが出店予定です。

高校生無料ウィークを実施

8 月 9 日(金)～18 日(日)

この期間にご来場いただいた高校生は、本展と収蔵品展を無料でご観覧いただけます。

基本情報

展覧会名	カナレットとヴェネツィアの輝き
会 期	2024 年 7 月 27 日(土)～9 月 29 日(日)
開館時間	10:00～17:30(展示室への入室は 17:00 まで)
休 館 日	毎週月曜日(月曜日が祝日の場合は開館し、翌火曜日に休館。但し、8 月 13 日(火)は特別開館)
入 館 料	一般 1,500 円(1,300 円)、70 歳以上・高校・大学生 800 円(700 円)、 中学生以下無料 ※()内は前売及び 20 名以上の団体料金
会 場	静岡県立美術館 〒422-8002 静岡市駿河区谷田 53-2
アクセス	JR 東海道線「草薙駅」県大・美術館口から、徒歩約 25 分またはバス約 6 分 静岡鉄道「県立美術館前駅」南口から、徒歩 15 分またはバス約 3 分 東名高速道路静岡 IC・清水 IC から約 25 分、日本平久能山スマート IC から約 15 分。 新東名高速道路 新静岡 IC から約 25 分。静岡駅南口から南幹線経由で約 20 分。
主 催	静岡県立美術館、Daiichi-TV、毎日新聞社、スコットランド国立美術館
後 援	駐日イタリア大使館、ブリティッシュ・カウンシル
特別協賛	しずおか焼津信用金庫グループ
協 賛	DNP 大日本印刷
協 力	日本航空、日本貨物航空、箱根ガラスの森美術館

Daiichi-TV 開局 45 周年記念

お問合せ

静岡県立美術館

企画総務課 伊藤 圭 soumuPMA-shizuoka@pref.shizuoka.lg.jp

学 芸 課 新田建史 nitta@spmoa.shizuoka.shizuoka.jp

南 美幸 m2@spmoa.shizuoka.shizuoka.jp

貴家映子 sasuga@spmoa.shizuoka.shizuoka.jp (広報担当)

〒422-8002 静岡県静岡市駿河区谷田 53-2

Tel. 054-263-5755 Fax. 054-263-5742



フランチェスコ・グアルディ《小さな広場と建物のあるカプリッチョ》
1759 年 油彩、カンヴァス 東京富士美術館
©東京富士美術館イメージアーカイブ／DNPartcom

広報用画像一覧

本展覧会について広報媒体へ掲載、取材をいただく場合、以下の作品画像をデータでお貸出しいたします。申込書のご希望の画像に☑ を付し、FAX またはメールにてお申し込みください。



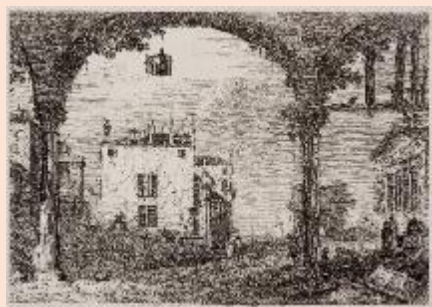
カナレット
《サン・ヴィオ広場から見たカナル・グランデ》
1730 年以降 スコットランド国立美術館
©National Galleries of Scotland



カナレット《カナル・グランデのレガッタ》
1730-1739 年頃 ボウズ美術館、ダラム
The Bowes Museum, Barnard Castle,
Co. Durham, England



カナレット《昇天祭、モーロ河岸のプチントーロ》
1760 年 ダリッジ美術館、ロンドン
Dulwich Picture Gallery, London



カナレット《ランタンのあるポルティコ》
1744 年以降に刊行 静岡県立美術館



ジョヴァンニ・バッティスタ・ティエポロ
《アントニウスとクレオパトラの出会い》
1747 年頃 スコットランド国立美術館
©National Galleries of Scotland



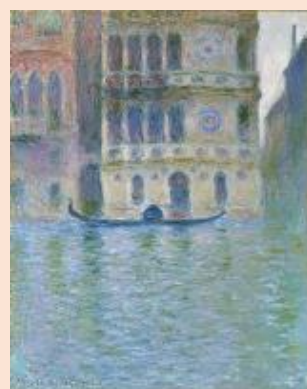
フランチェスコ・グアルディ
《サンタ・マリア・デッラ・サルデーテ聖堂》
1770 年頃 スコットランド国立美術館
©National Galleries of Scotland



ベルナルド・ベロット
《ルッカ、サン・マルティーノ広場》
1742-1746 年
ヨーク・ミュージアム・トラスト(ヨーク美術館
York Museums Trust (York Art
Gallery). Presented by F.D. Lycett
Green through The Art Fund, 1955.



ポール・シニャック《ヴェニス、サルデーテ教会》
1908 年 宮崎県立美術館



クロード・モネ
《パラッツォ・ダーリオ、ヴェネツィア》1908 年
ウェールズ国立美術館、カーディフ
Amgueddfa Cymru - Museum Wales

広報用画像申込書

静岡県立美術館「カナレット」展 広報担当行き

TEL:054-263-5755 / FAX:054-263-5742

E-mail:soumuPMA-shizuoka@pref.shizuoka.lg.jp

本展覧会について広報媒体へ掲載、取材をいただく場合、以下の作品画像をデータでお貸出いたします。
ご希望の画像に☐を付し、FAXまたはメールにてお申し込みください。

	作品情報	クレジット ※記載がある場合は作品情報とともに必ず併記すること
☐	カナレット《サン・ヴィオ広場から見たカナル・グランデ》 1730年以降 スコットランド国立美術館	©National Galleries of Scotland
☐	カナレット《カナル・グランデのレガッタ》1730-1739 年頃 ボウズ美術館、ダラム	The Bowes Museum, Barnard Castle, Co. Durham, England
☐	カナレット《昇天祭、モーロ河岸のブチントーロ》1760 年 ダリッジ美術館、ロンドン	Dulwich Picture Gallery, London
☐	カナレット《ランタンのあるポルティコ》1744 年以降の刊行 静岡県立美術館	
☐	ジョヴァンニ・バッティスタ・ティエポロ 《アントニウスとクレオパトラの出会い》1747 年頃 スコットランド国立美術館	©National Galleries of Scotland
☐	フランチェスコ・グアルディ 《サンタ・マリア・デッラ・サルデーテ聖堂》 1770 年頃 スコットランド国立美術館	©National Galleries of Scotland
☐	ベルナルド・ベロット《ルッカ、サン・マルティーノ広場》 1742-1746 年 ヨーク・ミュージアム・トラスト(ヨーク美術館)	York Museums Trust (York Art Gallery). Presented by F.D. Lycett Green through The Art Fund, 1955.
☐	ポール・シニャック《ヴェニス、サルデーテ教会》1908 年 宮崎県立美術館	
☐	クロード・モネ《パラッツォ・ダリオ、ヴェネツィア》1908 年 ウェールズ国立美術館、カーディフ	Amgueddfa Cymru - Museum Wales

●御社基本情報

媒体名(URL):

発行日/放送日:

御社名:

ご担当者名:

電話・FAX・E-MAIL:

●招待券希望枚数: 5 組 10 名 / 10 組 20 名 / ばら(枚)

(送付先住所: 〒)

※お貸出しする画像データは本展覧会終了をもって使用期限とさせていただきます。

※情報確認のため、お手数ですが校正原稿を当館へお送りください。

原稿確認を行わず誤った情報が掲載された場合、当館では責任を負いかねます。

※広報用画像の掲載には、各画像のキャプションとクレジットの明記が必要です。

※アーカイブのため、後日、掲載誌(紙)、URL、番組収録の DVD、CD などをお送りください。

※作品の画像を 1 点以上ご掲載の上、本展をご紹介くださる媒体に対し、

本展招待券を読者プレゼント用に提供いたします。招待券希望枚数を明記してください。